

中頭指導行政の基本方針 重点目標

最多・最大の最高を追求する中頭教育の創造

～地域に根ざし、共に子供の育ちを保障する魅力ある学校づくり～

育成をめざす資質・能力

- 実際の社会や生活で生きて働く「知識及び技能」の習得
○未知の状況にも対応できる「思考力、判断力、表現力等」の育成
○学んだことを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力、人間性等」の涵養

重点事項「わったーわらび」の学力保障と成長保障

長期目標：持続可能な社会の創り手となる幼児児童生徒の育成
総括目標：幼児児童生徒一人一人に「生きる力」の基盤となる新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力を育む。

基本方針

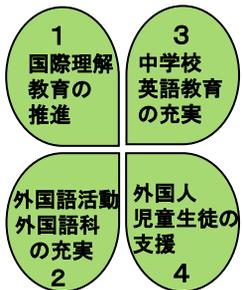
- 1 教育活動全体を通じての国際理解教育の推進
2 小学校における外国語活動と外国語の充実
3 中学校における外国語（英語）教育の充実
4 帰国・外国人児童生徒教育の充実

取組事項

- 1 自国や外国の文化に対する理解を深め、異なる文化を持つ人々と協調して生きていく態度の育成
2 小学校において、学級担任や英語専科指導員が中心となり、AETやALT等を活用したチーム・ティーチング等、指導方法の工夫
3 中学校において、小学校外国語と連携した系統的な指導
4 4技能による実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能の育成
5 帰国・外国人児童生徒の組織的な支援・相談体制の整備

学校の取組

国際社会に対応できるコミュニケーションを図る資質・能力の育成



- ①異なる考えや意見を受け入れたり相手思いやる心の育成
②各教科等の目標や内容との関連を踏まえた全体計画の作成
①担任中心の指導ができるよう指導法の研究や教材作成
②教科書の活用による指導
③FTの活用と授業づくりの共有化

- ①小学校外国語科との接続
②教師の英語による授業実践
③生徒同士の思いや考えを伝え合う言語活動
④生徒の英検3級以上取得と英語教員の英語力向上
①帰国・外国人児童生徒の的確な実態把握
②帰国・外国人児童生徒の特性を生かし、相互に啓発し合える環境づくり
③生活背景、発達段階に応じた効果的な日本語指導の工夫

令和5年度の状況

- 生徒の英語力(英検3級以上)
中学校3年生＝35.3%(目標60%)
○生徒の言語活動状況
(授業の半分以上、言語活動)
中1＝59.3%(19校)
中2＝62.5%(20校)
中3＝56.2%(18校)
○教師の英語使用状況
(発話の半分以上、英語)
中1＝40.6%(13校)
中2＝43.7%(14校)
中3＝43.7%(14校)
○教師の英語力(英検準1級以上)
全体＝70名(57.3%)

地域の取組

- 青少年健全育成の日奨励
○放課後子ども教室推進事業
○地域学校協働活動推進事業
○CGG運動
○体験学習等への連携・協力

○学校の活性化に 効果の期待できる取組

- 1 校長講話(めざす姿の共有)
2 指導案作成と授業実践
3 授業を補完する取組
4 五者会等へ学校事務職員が参加
5 学校評価の分析・活用
6 校長による授業参観と助言
7 評価システム面談にてめざす姿等の確認
8 校内教育支援委員会の充実

「学びの質」を高める「子供を主体にした」授業改善

Table with 5 columns: 視点1 自己肯定感の高まり, 視点2 学び・育ちの実感, 視点3 組織的な関わり, 改善ツール等. Rows include strategies like '日常化する【質的授業改善】', 'そろえる【組織的共通実践】', etc.

カリキュラム・マネジメントを生かした自律的学校経営の推進

— 社会に開かれた教育課程の実現 —

しっかり教える

モデリング(教えて)「価値」「形」
コーチング(考え、試させ)「確信」「修正」
フィードバック(価値付ける)「勇気づける」

じっくり考え、させてみる

主体的な学びづくり 子供が学び合う授業づくり
「主体的・対話的で深い学び」
学習規律づくり よりよい学校・学級をめざす組織的な活動
「支持的風土の醸成」

たっぷり価値づける

子供自身が自分への価値を高める
「勇気づけ」「ほめ言葉」「承認」
自己肯定感の高まり

2020年代を通じて取り組む目標指導学校教育

育成を目指す資質・能力
自立・協働・創造
(自立した人間として、主体的に判断し、多様な人々と協働しながら新たな価値を創造)

新たな時代における学びの姿

個別最適な学び ↔ 協働的な学び
一体的な充実

中頭指導行政基本方針 重点事項(検討中)

中頭型ウェルビーイングを目指して
「わったーわらび」の学力保障と成長保障
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
キーワード:「じりつ」「きょうどう」「そうぞう」

学び合う教職員の資質・能力向上

チーム学校「づくり」の推進